



RM-LP100 ファームウェアアップデート(V0200)について

追加・変更された機能や表示変更についてのお知らせです。「取扱説明書」とあわせてお読みください。

操作対象カメラの追加

■ 従来の「KY-PZ100B/W」の他に「GY-HM200」、「GY-HM200BB」、「GY-HM660」、「GY-HM850」のカメラについて操作が可能になりました。

機種名	対応バージョン
GY-HM200	V0310以降
GY-HM200BB	V0310以降
GY-HM660	V0110以降
GY-HM850	V0305以降

“MASTER BLACK”ボタンの追加

■ 「GY-HM200」、「GY-HM200BB」、「GY-HM660」、「GY-HM850」を接続した場合、「RM-LP100」から直接に“MASTER BLACK”調整を可能にしました。

「RM-LP100」の“F1”、“F2”、“F3”に“MASTER BLACK”機能を割り当てることができます。

※ 操作可能な設定 および 機能は下記「対応機能表」をご参照ください。

【対応機能表】

○:操作可 / ×:操作不可

設定ボタン	割り付け機能	GY-HM200 GY-HM200BB	GY-HM660	GY-HM850	KY-PZ100B/W
レバー	PAN/TILT	×	×	×	○
	ZOOM(W/T)	○	○	○(※1)	○
専用ボタン	FOCUS / PUSH AUTO	○	○	○(※1)	○
F1 / F2 ダイヤル	WB R/B	○	○	○	○
	AE LEVEL	○	○	○	○
	SPEED (PAN / TILT)	○	○	○	○
	SHUTTER	○	○	○	○
	GAIN	○	○	○	○
	IRIS	○	○	○(※1)	○
	FOCUS	○	○	○(※1)	○
	DETAIL	○	○	○	○
F3 ダイヤル	MASTER BLACK	○	○	○	×
	NOTE	○	○	○	○
	ZOOM	○	○	○(※1)	○
	IRIS	○	○	○(※1)	○
	FOCUS	○	○	○(※1)	○
USER1/USER 2 ボタン	MASTER BLACK	○	○	○	×
	EXPOSURE	×	×	×	○
	WHITE BALANCE	○	○	○	○
	AWB TRIGGER	○	○	○	○
	FOCUS	○	○	○(※1)	○
	STREAMING	○	○	○	○
SETTINGS	REC	○	○	○	○
	Preset Position “STORE” / “DELETE”	×	×	×	○
	Network Camera registration “AUTO”	×(※2)	×(※2)	×(※2)	○
	VIDEO “ON” / “OFF”	×(※2)	×(※2)	×(※2)	○
	MENU Control	○	○	○	○

(※1) 標準レンズ(富士フイルム株式会社「FUJINON」レンズ)以外では動作しません。

(※2) 動作はしませんが、「RM-LP100」の画面には“Completed”が表示されます。

メモ: リモートコントローラー「RM-LP100」に「GY-HM200」、「GY-HM200BB」、「GY-HM660」、「GY-HM850」のカメラを接続した場合には、下記機能は操作できません。

- ・“PAN / TILT”の操作はできません。
- ・“EXPOSURE”機能は動作しません。
- ・“Preset Position”の登録・削除はできません。
- ・IPアドレス自動割り当て機能は利用できません。予めカメラに設定済みのIPアドレスを「RM-LP100」に手動で登録してください。
- ・VIDEO “ON” / “OFF”機能は動作しません。カメラ本体の電源を“入・切”する場合は、カメラ本体を操作してください。
- ・“SHUTTER”、“GAIN”、“IRIS”および“WHITE BALANCE”を操作する場合は、カメラ本体のフルオートモードを“オフ”にしてください。ただし、フルオートモードが“オフ”でも、各種モードの設定により操作できない場合があります。
- ・「RM-LP100」からは、フルオートモードの設定および解除はできません。カメラ本体の操作で行ってください。

フルオートモード“オン / オフ”での「操作可」または「操作不可」については、下記表を参照願います。

○:操作可 / ×:操作不可

設定ボタン	割り付け機能	フルオートモード		
		オン	オフ	
専用ボタン	FOCUS / PUSH AUTO	○	○	
F1 / F2 ダイヤル	WB R/B	○	A / B / FAW	○
			Preset (PRST)	×
	AE LEVEL	○	SHUTTER OFF / EEI	○
			GAIN AGC / ALC	○
			IRIS AUTO	○
			上記以外	×
	SPEED (PAN / TILT)	○	○	
	SHUTTER	×	OFF / EEI	×
			上記以外	○
	GAIN	×	AGC / ALC	×
上記以外			○	
IRIS	×	AUTO	×	
		MANUAL	○	
FOCUS	○	○(※3)		
DETAIL	○	○		
MASTER BLACK	○	○		
F3 ダイヤル	NONE	○	○	
	ZOOM	○	○	
	IRIS	×	○	
	FOCUS	○	○	
	MASTER BLACK	○	○	
USER1/USER 2 ボタン	EXPOSURE	×	×	
	WHITE BALANCE	×	○	
	AWB TRIGGER	×	○	
	FOCUS	○	○	
	STREAMING	○	○	
REC	○	○		

(※3) GY-HM850のみ

カメラ本体の「AUTO FOCUS / 11」には、工場出荷設定では“AUTO FOCUS”が割り当てられています。この「AUTO FOCUS / 11」は「スライドスイッチ」のため、「RM-LP100」で操作する場合は、“AUTO FOCUS”以外の機能を割り当てる必要があります。

自動IPアドレス割り当て“AUTO”時の確認画面を追加

- 機能実行前に確認画面を追加し、誤操作の抑制を図りました。

“LIVE”ボタンの割り当て変更

「GY-HM200」、「GY-HM200BB」、「GY-HM660」、「GY-HM850」カメラ本体で“LIVE”選択時の工場出荷設定割り当てを変更しました。

※「KY-PZ100B/W」での変更はありません。

「GY-HM200」、「GY-HM200BB」、「GY-HM660」、「GY-HM850」を接続時

設定ボタン	LIVE	EXPOSURE	WHITE BALANCE
F1	AE LEVEL	GAIN	WB R
F2	IRIS	SHUTTER	WB B
F3	MASTER BLACK	IRIS	NONE
USER1	FOCUS	EXPOSURE	WB
USER2	REC	STREAMING	AWB TRIGGER

「KY-PZ100」を接続時(変更はありません。)

設定ボタン	LIVE	EXPOSURE	WHITE BALANCE
F1	AE LEVEL	GAIN	WB R
F2	SPEED	SHUTTER	WB B
F3	NONE	IRIS	NONE
USER1	FOCUS	EXPOSURE	WB
USER2	REC	STREAMING	AWB TRIGGER

ローランド株式会社 / V-1SDI(スイッチャー)でのタリー制御に対応

「RM-LP100」のSERIAL端子と「V-1SDI」のRS232Cを接続する(※4)ことで、タリーの情報を「RM-LP100」に表示します。

「RM-LP100」と接続中のカメラもタリー表示できるようになります。

(各カメラのタリー表示の設定方法については、それぞれの取扱説明書を参照してください。)

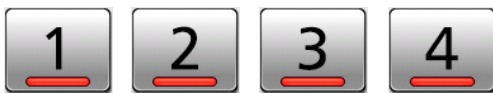
(※4)「RM-LP100」と「V-1SDI」の接続には別途RS-422/RS232Cの変換器が必要です。

動作確認済みRS-422/RS232C変換器 … データリンク株式会社 / RSCV-RJ

HOME画面のカメラ番号1から4までがタリー表示対象のボタンです。

接続中のカメラがある場合のみ、以下のようにボタン下部にタリー情報を表示します。

PGM(Program)表示パターン



PST(Preview)表示パターン



PGMとPSTが同一の場合は、PGMを優先して表示します。

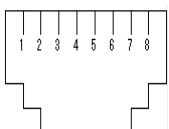
「RM-LP100」を複数台接続する場合、「RM-LP100」間では情報を共有していますので、2台目以降の「RM-LP100」を「V-1SDI」に接続する必要はありません。

「RM-LP100」の“TALLY”端子と“SERIAL”端子を同時に接続した場合は、“SERIAL”端子が優先されます。

メモ: ・「V-1SDI」の映像入力番号と「RM-LP100」のカメラ番号が同じになるように、「RM-LP100」にカメラのIPアドレスを登録してください。

・ローランド株式会社「V-1HD」ではRS-232C端子が装備されていないため、制御できません。

・RS-422 SERIAL端子



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	TX+	5	+5V
2	TX-	6	RX-
3	RX+	7	GND
4	NC	8	GND